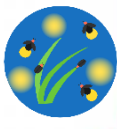




令和元年6月10日
Vol. 176

発行所 加来不動産株式会社
発行所 加来 寛 ・ スタッフ一同
小倉南区守恒本町一丁目二十三番一〇一
（〇九三）九六二一五八一
<http://www.kaku-f.co.jp/>

ホタルが飛んでいます



わたしが住んでいる地域には「志井川（しいがわ）」という小川があります。以前はホタルが飛んでいる姿を見ませんでした。最近見かけるようになりまして♪なんだかうれしいですね♪

加来

すでにもめそうな場合にすべきこと

■相続でもめそうな原因はナニか？

事前に相続の話をする、その時点から家族間がギクシャクしそう。それは避けたいから話を何となく先延ばしにしてしまうという方は実は少なくありません。

無礼を承知で声を大にして言います。それは「**無責任**」というものです。

Q、【前身で「もめる原因」を挙げていましたが、事前に話をしても、もめそうな場合はどこから手をつければいいのでしょうか？】

A、もめそうな「原因の絞込み」をまず行ってください。

その上で、相続に詳しい専門家に早めに相談することを、強くおすすめします。

生前にもめそうであれば、相続発生後にもめず。相続でもめて裁判にまで発展すると、判決がおきるまでに数年かかります。判決がおりても解決するわけではありません。結局もめて残るのは、精神的苦痛（ストレス・遺恨・不仲等）と裁判に関する多額の領収証です。



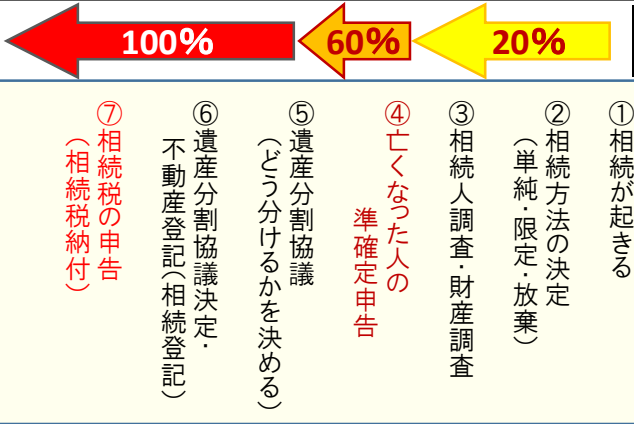
しかしそんなことをご先祖さまは望んではいないはず。そうならないためにも、もしもめそうであれば「その原因を絞込む」ことを最優先すべきです。

■相続発生後にもめ始める時期

相続発生後にもめる場合、大よそ次のようなタイミングが多いです。

もめる割合

相続の流れ



■まとめ

誰一人として「もめたい」と思っている方はいらっしゃいません。お子さまやお孫さまに後タイヤな思いをさせないためにも、ぜひ早めの対策をご検討下さい。

《編集 加来》

突撃！となりの賃貸管理業務

今回は、「弊社の定例セミナーのご案内」についてです。

Happy-相続座談会
令和元年 7/6 (土)
10:00~12:30 (受付 9:30~)

第一部 相続の準備って何？
親子三世代 家族が幸せになる不動産相続
第二部 相続で争いになるのは？
相続で争いにならないための対策

セミナー講師は、個別相談も可能！
会場 | リー・ガロイヤルホテル小倉 4階 ダイニングの部屋
費用 | 2,000円 (座席50名程度)
締切 | 6月21日 (金) まで

全国でも数少ない「相続専門コンサルタント」と「税金の話をしらない税理士」をお呼びし、相続の現場で起きている問題や、その解決のヒントを余すことなく話して頂きます。

第二部は、参加者からいただいた質問事項に答える座談会形式。

セミナー終了後には、無料個別相談会も開催いたします！

- ◆7月6日(土)10時~12時30分
- ◆「Happy-相続・座談会」
- ◆リー・ガロイヤルホテル小倉にて

ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。お待ちしております♪

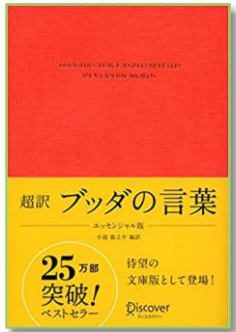
- 問合せ (093) 962-5811
- 担当 柴田 (しばた)



井料の

先月のグッときた本の紹介

『超訳 ブッダの言葉』



著者:小池 龍之介
出版:ディスカヴァー・
トゥエンティワン

ブッダが存命のころに弟子に語った語録(かなり膨大な量があるそうです)を、編者がより抜いたものです。

その中でもとくに「求めない」という章に共感しました。その中に『寂しさや足りなさを感じたときには、それを埋めようとするのではなく、「欲しい」という心の根っこをなくしてしまおう』という言葉がありました。足りないことを求めるのではなく、自分自身を振り返り「足るを知る」ことが大切だ、と私は解釈しました。このように、どのページにもハッとさせる言葉がちりばめられていますので、ぜひ手に取っていただきたい一冊です。

ひとこと不動産業界

“賃貸取引の1T重説は堅調”

17年10月に本格運用の始まった、賃貸取引における1T重説。賃貸取引における1T重説の実績実績は増加傾向にあり、19年1月時点で2万5607件。1T重説に起因するトラブルは現在0件。国は近く、契約書面電子化の社会実験も予定している。

ウチ。こんなことやってます

アジサイが見ごろを迎えた季節になりましたが、みなさまお元気にお過ごしでしょうか。

今回の取り組みは、**社内にかぎっている額縁を統一しよう!**です。

委員長の柴田が小倉北区にある「ペニーセーバー」という額縁屋さんで当社に合う額縁をセレクトしてきました。



おかげで、バラバラで統一感のなかった額縁を同じテイストの額縁でそろえることができました。

当社にご来店の際は、店内の様子もぜひチェックしてくださいね。

《加来不動産を美しくする委員会
今井佳子》

加来ゆかりの感動体験

五月二六日に、小学五年生になる娘の学校で運動会が行われました。

二週間ほどの練習期間でしたが、家でも自分がどんな競技をするのかを楽しそうに話してくれていたのも、わたしも運動会を心まちにしていました。

当日は青空のもと元気いっばいの娘の姿がありました。真っ黒に日焼けした娘を、大人数の中からすぐに見つけることができました。

最初は『かけっこ』です。走るのが大好きな娘は、勢いよくスタートし、とても力強い走りを見せてくれました。娘の姿をみてわたしにも力が入り大きな声で「ガンバレ・ガンバレ!」行け、行けー!と応援しました。結果は1番。ニッコリうれしそうに微笑む姿に拍手を送りました。



他にも、チームの仲間と力を合わせ、『棒引き競技』や『組体操』がありました。

組体操では、砂ぼこりになりながらも、色々な技に挑戦し、子どもたちの機敏な動き、集団でつくりあげていく、美しさを感じました。一つ一つの技が決まるたびに、客席からは大きな拍手が湧いていました。



短期間でここまでの演技ができるようになるなんて、本当に一人が一生懸命やってきたんだなあど、感動しっぱなしでした。

『運動会』を通して、**元気にすくすくと、たくましく育ってきてくれた娘に感謝です。**

家に帰って娘に「運動会楽しかったね。すぐガンバってたよ、感動したよ」と頭をなでなで。娘からは、「応援してくれてありがとう♪」という言葉が返ってきた。とても心が温かくなる運動会となりました。

《加来ゆかり》